

「ハンセン病問題に関するシンポジウム」に参加して

僕は、今回「ハンセン病問題に関するシンポジウム」に参加して、ハンセン病について、またそれらに伴う人々の苦しみについて理解を深めることができました。

ハンセン病だからといって、強制的に施設に入れられた方々や、ハンセン病の患者さんがいるからといって差別を受けられたご家族の苦しみや怒りを、自分自身も強く感じました。

もしも自分がその立場だったらと思うと、とても耐えることができなかつたと思います。だからこそ今後は、このようなことを今の自分に置き換えて、学校生活など身近なところから見直していく必要があると思います。

また、一点だけを見つめるのではなく、広い視野を持ち、あらゆる方向から物事を見ることができるよう心がけていきたいと思いました。

(1年 男子)